

## 2020年度一般社団法人日本生理学会第1回理事会議事録

日時：2020年3月18日（水） 13:00～15:20

場所：首都大学東京 荒川キャンパス・校舎棟1階 大視聴覚室（186）、182教室

### [出席者]

理事長 丸中良典（議長）

理事 赤羽悟美、石川義弘、久保義弘、渋谷まさと、富永真琴、中島 昭、平野勝也、  
渡辺 賢、渡辺修一

#### (WEB)

上田陽一、小野克重、浦野哲盟、岡村康司、尾仲達史、尾松万里子、加藤総夫、  
蔵田 潔、黒澤美枝子、桑木共之、小林 誠、小山なつ、齋藤康彦、鷹野 誠、  
長峯 隆、花田礼子、福田敦夫、和田 真

監事 内田さえ

#### (WEB)

松井秀樹

陪席者 安西尚彦、倉智嘉久、椎橋実智男、飛田秀樹、藤井 聡

#### (WEB)

荒田晶子、岡部幸司、柿沼由彦、久場博司、佐久間康夫、佐藤達之、勢井宏義、  
高橋倫子、田中真樹、成瀬恵治、西谷友重、橋谷 光、船橋利也、満田憲昭、  
横山詩子

### [欠席者]

理事 伊佐 正、入來篤史、狩野方伸、鯉淵典之、小西真人、酒井秀紀、白尾智明、  
多久和典子、田中潤也、中村和弘、鍋倉淳一、林由起子、八尾寛（計13名）

### [通信不良のため、途中退席]

長峯 隆

定数41名に対し28名の理事が出席し、定款により、本理事会は適法に成立した。

## I. 報告及び協議事項

### 1. 理事長挨拶

定刻となり開催する旨宣言された。

### 2. 庶務報告（丸中理事長）

2019年中には入会者209名、退会手続き者が285名おり、2020年1月7日時点の会員総数は2,674名である。

### 3. 財務報告（石川副理事長）

以下4点について報告がなされた。

- 1) 会費収入、科研費収入、“The Journal of Physiological Sciences”（以後、JPS）の印刷費返戻収入のために、予算額より経常収益が上回った。
- 2) FAOPS2019&第96回日本生理学会大会合同大会が、大会抄録集の発行に関する費用を負担したために、経常費用が予算額を下回った。

- 3) 内田さえ監事より 2019 年度会計監査を実施し、決算書のとおり適正に資産管理が行われていることが報告された。
- 4) 2020 年度予算案を本理事会に諮ったところ承認されたため、定款第 7 章第 36 条に従い、2020 年度定時社員総会に諮る。

## II. 審議事項

### 1. 新体制について

以下の者を理事候補として本理事会に諮ったところ、異議なく承認された。定款第 4 章第 19 条に基づき、2020 年度定時社員総会に理事就任を諮る。

赤羽 悟美	石川 義弘	上田 陽一	浦野 哲盟	尾松 万里子	加藤 総夫	久保 義弘
蔵田 潔	桑木 共之	小西 真人	小山 なつ	齋藤 康彦	酒井 秀紀	白尾 智明
鷹野 誠	多久和 典子	中村 和弘	長峯 隆	花田 礼子	平野 勝也	和田 真
安西尚彦	岡部 幸司	金敷 晴美	北澤 茂	久場博司	椎橋 実智男	勢井 宏義
高橋 倫子	竹森 重	田中 真樹	成瀬 恵治	西谷 友重	橋谷 光	藤井 聡
船橋 利也	美津島 大	満田 憲昭	南沢 享	横山 詩子	小野 克重	飛田秀樹

また以下の者を監事候補として本理事会に諮ったところ、異議なく承認された。定款第 4 章第 19 条に基づき、2020 年度定時社員総会に監事就任を諮る。

柿沼 由彦 少作 隆子 渡部 文子

### 2. 新体制について（委員長）

下記の 13、14 に示す様に「100 周年記念事業委員会」を新規設置、また「フィジオーブ特別委員会」の設置の更に 4 年間継続が承認された。

委員会に関する内規に従い、常設委員会および上記 2 委員会の各委員長を以下のとおり選任したことが報告された。

委員会	委員長
編集広報委員会	上田 陽一
JPS 編集委員会	富永 真琴
会員委員会	小西 真人
選挙管理委員会	林 由起子
教育委員会	南沢 享
生理学エドゥケーター認定制度委員会	椎橋 実智男
学術研究委員会	赤羽 悟美
他学会連携委員会	黒澤 美枝子
研究倫理委員会	北澤 茂
利益相反検討委員会	入來 篤史
国際交流委員会	久保 義弘
集会委員会	福田 敦夫
将来計画委員会	渡辺 賢
男女共同参画推進委員会	齋藤 康彦
賞選考委員会	富澤 一仁
入澤記念若手賞選考委員会	當瀬 規嗣

入澤賞運営委員会	石川 義弘
生理学女性研究者の会運営委員会	荒田 晶子
若手の会運営委員会	佐藤 達之
「生理学用語集」用語編集委員会	佐久間 康夫
100周年記念事業委員会	丸中 良典
フィジオーム特別委員会	倉智 嘉久

### 3. 教育委員会内規について

南沢享教育委員会委員長が教育委員会内規の制定を本理事会に諮ったところ、異議なく承認された。

### 4. 生理学エデュケーター認定制度に関わる認定試験について

認定試験ではなく、1) 生理学教育に関するキャリアヒストリー（これまでの経歴と今後の抱負等）の事前に提出、および 2) 学会大会開催時に面接試験を受けることで審査することを諮り、承認された。実施要項を、承認事項と整合が取れるように改定する。

### 5. 生理学エデュケーター認定制度の弾力的運用について

新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大により、別府大会は誌上開催となった。教育プログラムを実施しないため、1) 受講ポイントの付与はない、2) 2020年度の新規認定申請時のポイントは、名古屋大会の受講ポイントも申請対象とする、3) 2015年3月の受講ポイントの有効期限を2020年7月末までとする、4) 既に認定済の場合は、認定期限を1年間延長する。ただし認定証は差替しない、5) 名古屋大会で通常よりも多く受講ポイントを取得できるように、委員会で検討する、の計5点を本理事会に諮ったところ、異議なく承認された。

### 6. 定款の改定

1) PSJの主な事業に「教育」を追加する、2) 監事に関する条文追加、の2点を社員総会に諮ることを提案したところ承認された。同2点を2020年度定時社員総会に諮る。

### 7. 2019年度決算について

石川義弘財務担当副理事長より報告があり、承認され、2020年度社員総会に諮ることとした。

### 8. 2020年度予算について

石川義弘財務担当副理事長より、2020年度第予算については2019年度第2回理事会で承認済みであること、又、2020年度社員総会に諮ることについて説明があり、理事会として確認した。

### 9. 特別幹事の選出に関する内規の改定

「国際学会幹事の選出に関する内規」を「大会幹事の選出に関する内規」と統合することを審議し、承認された。「大会幹事の選出に関する内規」の施行日を2020年3月18日とする。

### 10. 終身会員について

2019年度第2回理事会で承認を得ており、2020年度定時社員総会に諮ることを確認した。

### 11. 新評議員について

評議員候補として会員委員会より推薦のあった15名を本理事会に諮ったところ、承認された。「会員および評議員に関する規約」に基づき、2020年度定時社員総会に諮る。

1 2. フィジオーム・システムバイオロジー特別委員会について

フィジオーム・システムバイオロジー特別委員会は、過去理事会で定められた活動期限を迎えるが、果たすべき役割は依然として重要であるため、フィジオーム特別委員会として4年ほど期限を延長することを本理事会に諮ったところ、承認された。活動期限を、2024年3月までとする。

1 3. 100周年記念事業委員会

2年後に控えた100回大会時に記念事業を行なうことを目的として、100周年記念事業委員会の設立を本理事会に諮ったところ、承認された。同委員会は100回大会の大会長と連携して、記念事業の開催実現に努める。

1 4. 会費納入方法について

Pay Palの利用を検討していたが、会員が踏む手順が煩雑になることが判明したためSMBCファイナンスサービスによるクレジットカード決済を導入する。2021年実装に向けて、準備を進める。会員の利便性を優先して、他の納入方法についても引き続き検討する。

1 5. 入会申込フォームについて

入会申込フォームで選択する専門分野は、学術・研究委員会で再検討する。

1 6. 商標登録について

2019年12月6日付で「日本生理学会」が商標登録されたことが、報告された。